

台湾新聞

TAIWAN NEWS ◆ 2017年8月7日号 東京発行 NO.244

発行元：株式会社 台湾新聞社 〒171-0021 東京都豊島区西池袋 4-19-4 TEL：03-5917-0045 FAX：03-5917-0047 http://www.taiwannews.jp E-mail:info@taiwannews.jp
■定期購読をご希望の方は台湾新聞社までお問い合わせ下さい。 定価 350円(税込) 定期購読 12回：3,500円(税込) / 24回：7,000円(税込) ©郵便振替：00140-4-594168

◇◇◇ おなかにとどく幸せ、こころにとどく元気 ◇◇◇ 「日本台湾祭り2017」大盛況！

～縁結びの神様「月下老人」も台湾から招聘～



月下老人も招聘！縁結びを求めに大勢の来場者が参列



| TOPIC | |
|-----------------------|----|
| 日本語版 | |
| ●アジアで人気を誇る中孝介さんインタビュー | 2面 |
| ●台湾新聞社共同企画ツアー参加者募集 | 8面 |
| 中国語版 | |
| ●日本台湾祭2017 3天吸引13万人 | 2面 |
| ●音楽串超台日交流 | 4面 |
| ●神楽坂祭夏日登場 | 7面 |

WEBでもニュース記事が読めます
<http://blog.taiwannews.jp/>

予約電話：(03)5215-2537

3日間盛り上がりを見せた日本台湾祭りは幕を閉じた。閉幕式では主催者や出演者が「明天会更好」を熱唱し、36以上のグルメブースが設けられた。タピオカミルクティー、台湾ビール、牛肉麵、台湾饅頭や臭豆腐など台湾人気グルメ販売など、どのブースも大盛況。また、台湾観光の発信には台湾台東県政府や、花蓮市マロン協会らが来日し、各出展ブースにおいて日本人来場者に対しPRを図っていた。

一方、中央ステージでは日本で女優や歌手として活躍している台湾人「アイリーン」と台湾出身の日中会議通訳者として活動している日本人「橋本佳奈」がバイリンガルなMCを務めるなか、終日さまざまなアトラクション及びパフォーマンスが繰り広げられた。嘉義火焔舞踊団によるダンスや蘭陽森巴舞踊団のサンバダンス、金宇園掌中劇団の人形劇ボテヒなどほか多数の台湾芸能団体が同祭りのため台湾から来日し、祭典を盛り上げた。なかには来場者も壇上に上がって一緒に踊ったり歌ったりできるイベントも用意され、老若男女が楽しめるステージとなっていた。さらに、台湾大ヒット映画「海角七号 君想う、国境の南」で本人役として出場し、日本と台湾を拠点に歌手及び俳優として活動している中孝介や、現在日本の若い女性に話題の台湾人イケメン4人組バンド noovy が出演した際には、大勢のファンがステージに集まり、会場一体となって彼らの音楽に聴き入った。

また、台湾応援キャラクター「タイワンダー☆」のほか、台湾で有名なセブンイレブンのマスコットキャラクター「OPEN ちゃん」とその妹「Please ちゃん」も駆けつけステージでダンスを披露したり、来場者と写真撮影を行っていた。

なお、来場者のなかには、台湾グルメが大好きで、同祭り期間中3日間とも会場に足を運んだ人や、また、たまたま上野駅で降りた際同祭り開催を知り、そのまま足を運び、台湾に興味を持ち始めた人も少なくなく、台湾グルメは多くの日本人のおなかに幸せを届けてくれた事を実感したとともに、台湾グルメに

アメ横と迪化街が姉妹ストリート締結されたことによって強い日台関係が築かれていた。「一緒に台湾に行ってから台湾グルメの虜になりました。満腹飯や小籠包が好きです」(日本人20代姉妹)。「日台交流会で出会って、それよりは言語交換するため何度か会って、今日も一緒に来ました」(台湾人日本人20代男女2人組)。「上野動物園に来たらまたこのイベントがあるのを知って、以前台湾で食べた臭豆腐が美味しくて忘れられなかったので、臭豆腐目当てに寄ってみました」(日本人男性)。

初日には開会式を開催、アメ横と迪化街姉妹締結式も

初日には開幕式が開催され、台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表、上野観光連盟の二木忠男会長、台東区の服部征夫区長、衆議院の辻清人議員、台湾文化センターの朱文清センター長、茨城県山口やちろ副知事、亜東親善協会の大江康弘会長など45人の来賓が出席した。開会式の後半には、同祭りの目玉でもある台東区のアメ横町(以

下：アメ横)と台北のアメ横と称されている「迪化街」の姉妹ストリート締結の調印式が行われ、各ストリートの代表は壇上で握手を交わし、今後の交流に期待を示した。

アメ横商店街連合会の星野勲会長は「アメ横は安心、安全で、世界に誇れるストリートである。姉妹ストリート締結をきっかけに今後は交流を深め、台湾観光客増加に期待」と話した。また、台北霞海城隍廟の張富鈞事務局長によると、今年中には、相互を訪問し、具体的な交流内容についての話し合いを行うとしている。

なお、主催の銭代表理事は開会式の挨拶で、「台湾の美食文化の紹介と、台湾と関わるあらゆるイベントが同祭りに集結している。今回は台湾から約70人が来日し、ステージパフォーマンスなどに尽力を注いでおり、どうか私たちの情熱を受け止め、楽しんでほしい」と話した。また、共催である二木会長は、パンダの赤ちゃんが6月22日に誕生した事に触れ、「3年前に台北の動物園に行き、パンダ視察を行って以来、台湾と国際交流を開始している。今後も台北市と台東区の国際交流の発展に期待したい」と話した。

来賓を代表して謝代表は、「このような大きなイベントで台湾の文化を日本人に紹介できるのは、とても意義がある事」と強調したほか、「出店しているグルメはどれも台湾の代表するもの。台湾のグルメの楽しさを味わってほしい」と祝辞を述べた。また服部区長は、「ちょうど七夕の日に、アメ横と迪化街が姉妹ストリートとして締結し、この事は台東区と台北市の架け橋として素晴らしい事だ」と主張した。



台湾新聞社 社主 台日文化交流基金 銭妙玲代表理事



台北駐日経済文化代表処 謝長廷代表



上野観光連盟 二木忠男会長



台東区 服部征夫区長



衆議院 辻清人議員



日本台湾祭り2017では、多くの台湾グルメが販売されました！



各ステージは来場者も楽しめるパフォーマンスとなっていた

EVA AIR
A STAR ALLIANCE MEMBER

5 STAR AIRLINE
SKYTRAX

エバー航空
航空業界 最高評価
SKYTRAX 5スターエアライン

エバー航空についての
おトクな情報誌
こちらを手チェック！

HP Twitter Facebook



台湾台東県、ドライローゼルを通して台東区長と交流図る

台東区の服部征夫区長(右)と、臺東縣政府國際發展及計畫處の余明勳處長は交流を図った。台湾の台東県はこのほど、上野恩賜公園で開催された「日本台湾祭り2017」にドライローゼルの試食ブースを出展し、臺東縣政府國際發展及計畫處の余明勳處長が初日の7月7日、台東区の服部征夫区長と交流した。双方の「台東」が同じ地名である事から祭典会場内の出展ブースで会談した。今後、相互の交流発展に期待が高まるとみられる。服部区長と交流し、台東県をPRした余處長は「今年2月の東京マラソン EXPOでも台東県のスポーツイベントや観光の宣伝に各界

から大きな反響があったが、とりわけ今回の『日本台湾祭り』は日本と台湾が交流できる一大イベントであり、台東県の知名度向上にはまたとないチャンスだ」と述べた。一方の服部区長は台東県の出展ブースを訪れ、台東県名物のローゼルを試食するなど堪能した。ドライローゼルは、台東県の黄健庭県長率いる一行が日本企業と提携を図るため今年5月、長野県の南信州菓子工房を訪れて業務提携契約した。同工房がその後すぐに台東県のローゼルを使用した商品開発に着手して完成させ、ブースでは試食として、日台コラボレーションのローゼルが日本で初披露となった。また、ブースではドライローゼル試食コーナーのほか、台東のウェブサイトを紹介する

「ディスカバー・台東」体験コーナーを設け、台東県の花や山の美しい風景、盛んなアウトドアイベントなどの高画質プロモーションビデオを流し、多くの人々が足を止めていた。台東県は先住民族の人口も多く、豊かな自然が残るふたつの島「蘭嶼」と「綠島」の数々の農産物や特産品がある。特に日々大空を舞う熱気球、台湾金曲奨受賞のアーティストたち、さらにきれいな空気、果てしなく続く海岸線、そして豊かで多様な地域特有の文化があるとの理由から、台東県は多くの「台湾トップ」を誇る地域として知られる。また、世界有数の観光ガイドブック「Lonely Planet」でもアジア10大観光地の一つに選ばれており、「日本の皆さんには、台東県ならではの文化、風景、イベントをぜひ感じてほしい」(余處長)としていた。

アジアで人気を誇る 中孝介さんインタビュー

日本台湾祭り2017に出場した歌手で俳優の中孝介さん。現在日本と台湾を拠点に、アジアで幅広く活躍している中さんだが、日本のこのような台湾のフェスティバルに出演するのは初めてだという。中さんは、日本統治時代をテーマとした映画「海角七号 君想う、国境の南(以下:海角七号)」に出演し、日本でも大ヒットとなった映画「KANO 1931 海の向こうの甲子園」の主題歌を歌唱するなど台湾でも絶大な人気を誇っている。



に、2年に1度行われる台湾の大型音楽フェス「Simple Life」に招待されました。その後は、「海角七号」に本人役として出演させて頂き、しかも、この映画が台湾映画興行成績歴代ナンバーワンとなった事をとても嬉しく思います。
Q:台湾は中さんにとってどのような存在か?
A: 奄美大島出身の僕にとって、台湾は昔なつかしい存在。台湾田舎の自給自足で生活している部分や、気温、人との接し方が奄美と似ている気がします。また、台湾人は日本人より感情がストレートでわかりやすいので、台湾でコンサートなどを行うと、台湾人に求められているのだとストレートに伝わってきます。
Q:台湾での直近の活動は?
A: 最近では墾丁で台湾の民謡を歌うイベントに参加し、私も台湾の民謡を歌わせて頂きました。また、8月には台湾のフェスに歌手として出演する予定です。
Q:台湾の良い所を教えてください。
A: 台湾人の人柄が本当に良いのと、食べ物です。また、お気に入りの場所というところ、「宜蘭」です。

温泉が有名です。屋台もあって、常に賑わっています。
Q:読者に向けてメッセージ
A: 日本と台湾は歴史の関係が深く、日本人は台湾人以上に台湾の歴史を知るべきだと思います。台湾に観光をしに行くのももちろん良いですが、何故台湾人がこんなにも日本人が大好きなのかを知って、観光以外の台湾をもっと日本人に知ってもらいたいです。



日本と台湾で活躍する 中孝介さん

中さんの歌声を聞き、日本台湾祭り当日は猛暑日のなか大勢のファンが集まりました。中さんは自身デビュー曲「それぞれ」を披露したほか、「サンサーラ」や「花」など複数曲を熱唱し、その美しい歌声は多くの観客を魅了した。「台湾を広めよう」とこんなにも頑張っている日本人がたくさんいる事に驚きました。またこのような機会があったら参加したい」(中さん)。

3000枚達成! [noovy]メジャーデビュー決定



日本台湾祭り2017のTシャツを着た noovy の4人。日本メジャーデビューのミッションを達成するため、日本で開催された日本台湾祭り2017(以下:台湾祭り)でミッション達成が叫び、9月に日本メジャーデビューする事を発表した。日本メジャーデビューが決まった noovy は出演後、本紙のインタビューに対し、「メジャーデビューが決定して本当に嬉しい。ファンの皆さん、良い思い出を作ってくれて本当に有難う!」と興奮が冷め止まない様子だった。さらに、「この2日間、ファン以外にも台湾祭りに来ていた大勢の人たちも僕たちの演奏を見てくれたので本当に嬉しい。また、台湾からもたくさんファンが来てくれました!この機会を与えてくれた台湾祭りに感謝しています」とコメントした。

noovy の出演は7月8日9日、二日間に渡りライブを行い、両日も猛暑日にも関わらず、多くのファンが集まった。特に9日は、日本滞在最終日という事で、10日に一度台湾へ帰国してしまう noovy を一目見ようと大勢のファンが出演時間の何時間前より会場に殺到した。メジャーデビューが発表されると、大歓声が沸き上がったほか、デ

ビュー前より応援し、noovy を支えて来たファンが感極まって涙を流す場面も見受けられた。日本での知名度ゼロからスタートした noovy は、今年4月に販売したインディーズミニアルバム「ONE」の3000枚販売という目標を掲げ、全国各地のライブハウスやCDショップでのインストアライブを行い、さらに地道にチラシ配りの活動を通じ、着々とファンを増やしてきた。今後日本においては、9月18日に「TOKYO CALLING 2017・Shibuya」の出演が決定しているほか、同27日には、日本メジャーデビューシングルの発売も決定しており、デビュー後は日本と台湾を行き来しながら、大型フェスにも出演していくとしている。



noovy 目当てに大勢の観客が

移動式トラックの台湾ドリンクが上陸 ~日本市場にドリンク美学を~



日本台湾祭り2017に来場した台湾好き姉妹はタピオカミルクティーを購入



プレオープンには邱茂庭社長(左2)が駆けつけた。台湾全土で20店舗を超え、アジア・北米地域などにもグローバル展開する話題のティースタンド「THE ALLEY XIEJIAOXIANG(斜角巷)」が7月11日、新宿のカフェ&フードホール・イベントスペース「サナギ 新宿」内フードトラックに初上陸し、それに先駆けて、「日本台湾祭り2017」で出張販売を行った。同祭りでは、「THE ALLEY 三食感ミルクティー」、「ロイヤルNo.9ミルクティー」、「THE

ALLEY アッサムタピオカミルクティー」が販売された。研究者によって長年試行錯誤して出来上がったミルクティーは香りが良く大好評であり、連日多くの来場者らで盛況だった。なお、同店は、「It's time for Tea(お茶に恋をする、美しい生活)」を基本コンセプトに、同店を運営する有楽創設計(邱茂庭社長)がポトマック(金指光司社長)とパートナーシップを結んだ事により日本上陸が叶った、という。カナダを皮切りに現在7ヵ国にグローバル展開している同店だが、フードトラックを使用しての販売は今回が初めて。邱社長によると、国によって文化が異なるため、その国や地域の市場に沿って、路面店での販売や、コーヒーショップのコンセプトを決めている、とし、日本では食べ飲み歩き文化が定着していないが、表参道で徐々に認知されている事を理由に、「フードトラック」を試みたとの事。移動型トラックなため「他エリアへの出張販売も可能」としている。邱社長は「フードトラックを通して、日本消費者の「ドリンク」に対する美学を伝えるとともに、今後は路面店やコーヒーショップのような席に座れるお店などを開拓していきたい」と日本での展開に意欲を示したほか、「ドリンクの甘さに関して、さまざまな試行錯誤の結果「日本消費者に適した甘さを提供できる」と、自信をうかがわせる。なお、同店は8月10日に表参道に店舗オー

フォトジェニックなドリンクを味わおう

販売される商品は、数あるティードリンクの中から人気メニューを厳選したもの。なかでもフォトジェニックなオーロラドリンクシリーズは、台湾で人気の蝶豆花茶(チョウマメ)に、葡萄や林檎の味わいをプラスした「オーロラ」、緑茶と蝶豆花茶にマンゴーを加えた「日の出」の二種類を販売する。同店の目玉商品であるタピオカ、ナタデココ、ゼリーの3つの触感が楽しめるアッサム茶ベースの「THE ALLEY 三食感ミルクティー」や、盆栽をモチーフにしたアッサムミルクティーにチョコチップをトッピングした「盆栽タピオカミルクティー」など4種類の茶葉をこだわりとした香るミルクティーシリーズもラインアップ。商品の主成分である茶葉やタピオカ粉などは、ほとんどの材料を台湾から輸入し、台湾テイストを醸し出していると同時に、それぞれの商品にあるひとつひとつのストーリーも伝えたい、としている。



フォトジェニックなオーロラドリンクシリーズ

ママダメ企画が大反響! 公開プロポーズも大成功!



ママダメ企画として監督らトークショー



来場者参加型企画の風船割りゲームは大盛り上がり!

日本台湾祭り2017で企画されたステージでのアトラクションで、映画「ママは日本へ嫁に行っちゃダメ」と言うけれど。(以下:ママダメ)のイベントが7月7日、8日の2日間行われ、来場者から大反響を浴びた。同映画は、台湾人の彼女と日本人の彼氏が結婚する、という実話をもとにできた作品。同イベントでは、同映画の谷内田彰久監督と、実話の元となった主人公である茂木さんが、映画の裏話や秘話についてのトークショーを行った。なお、同イベントの司会進行は、日本人歌手として活躍している「宮協詩音」と日公開プロポーズ大成功! 後藤さん(左)・陳さん(右)に尽力をおめでとうございます!

注いでいる台湾人「David」が務めた。さらに、同映画の主題歌を歌っている「ericka hitomi」も駆けつけ、主題歌「ハンパッコ」を熱唱し、2日目には中国語バージョンも披露した。トークショー終了後は、来場者参加型企画の「ママダメ」に続け大作戦も開催され、抽選で当選した日本人と台湾人カップルが1組となり舞台上がり、カップル同士の愛がどれだけ強いかわかる来場者参加型の企画を競い合った。カップルからは、谷内田監督と茂木さんが出したクイズに答えたり、カップルで抱き合っただけで愛の力で風船を割るゲームを行ったりと、来場者にも楽しめるイベントで、大盛り上がりだった。なお、2日目の同イベントに参加した後藤さん(男性)と陳さん(女性)は、観客が見守るなか公開プロポーズを行った。後藤さんが同イベントに当選後、日本台湾祭りスタッフと密かに計画を進めていたのだ。陳さんの答えは「もちろんです!」と大成功。観客からの拍手喝采が鳴りやまず、司会の宮脇もサプライズで自由の「結婚記念日」を歌い、二人を大いに祝福した。





暑中お見舞い申し上げます。

いつも格別のお引き立てにあずかり、誠にありがとうございます。連日の酷暑ですが、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。今後共なお一層ご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

平成29年盛夏

暑中お見舞い申し上げます
台北駐日経済文化代表處札幌分處
處長 周學佑
札幌市中央区北四条西四丁目一番地
伊藤ビル五階
電話：011-221-2930
FAX：011-221-9909

台北駐日経済文化代表處那覇分處
處長 蘇啓誠
那覇市久茂地三二一五一九
アルテビル那覇六階
電話：098-862-7008
FAX：098-862-7006

暑中お見舞い申し上げます
台北駐日経済文化代表處那覇分處
處長 蘇啓誠
那覇市久茂地三二一五一九
アルテビル那覇六階
電話：098-862-7008
FAX：098-862-7006

台北駐日経済文化代表處那覇分處
處長 蘇啓誠
那覇市久茂地三二一五一九
アルテビル那覇六階
電話：098-862-7008
FAX：098-862-7006

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

台湾貿易センター
東京事務所
所長 吳俊澤
〒101-8583
東京都千代田区麹町一-1-0
澤田ビル三階
電話：(03)321-4177
FAX：(03)321-4177

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

日本中華聯合總會
會長 新垣 旬子
沖繩県那覇市久米二-1-1
電話：(098)862-1355
FAX：(098)862-1355

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

日本台湾商會聯合總會
總會長 林裕玲 (濱田裕子)
理事長 一同
東京都江東区亀戸九-1-1
電話：(03)561-6535
FAX：(03)561-6536
MAIL: j100838@gmail.com

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

中華民国留日京都華僑總會
會長 魏禧之
理事長 一同
京都市上京区西洞通 桑下御所町三七
両洋会館内
電話：075-414-1039
FAX：075-414-1039

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

日本千葉台灣商會
會長 鍾幸昌
理事長 一同
千葉市花見川区南花園二-1-1
電話：043-217-3618
FAX：043-217-3618
MAIL: chihara@chibatw.com

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

大鑫産業 株式会社
代表取締役 林德偉
茨城県取手市市街六-1-1
電話：0297-310130
FAX：0297-310130

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

株式会社 リンクサポート
取締役 保坂 誠一郎
東京都千代田区丸の内一-1-1
丸の内トラストタワー本館二〇階
電話：(03)5281-5359
FAX：(03)5281-5359

暑中お見舞い申し上げます
皆様いかがお過ごしですか
これから本格的な暑さになります
くれぐれもご自愛ください

有限会社 田代企画
代表取締役 田代 守
〒115-0004
東京都江東区中島二-1-1
S.T.ビル二階
電話：(03)561-2111
FAX：(03)561-2111

暑中お見舞い申し上げます
チャイナエアライン
日本支社長 石炳煌
東京都千代田区内幸町一-1-1
日土地内幸町ビル八階
電話：03-3781-8855
FAX：03-3781-8856

暑中お見舞い申し上げます
エアー航空 日本支社
日本支社長 曾文江
港区高輪二-1-1
エパブリックビル
電話：03-3573-3110
FAX：03-3573-3110

暑中お見舞い申し上げます
群馬県台湾總會
會長 頌彦 真賢
役員 一同
群馬県勢多市ひびき町四-1-1
電話：027-221-1766
FAX：027-221-1766

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
医療法人 健身会
南越谷健身会クリニック
理事長 周東 寛
埼玉県越谷市七五町一-1-1
電話：048-990-0077
FAX：048-990-0077

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621

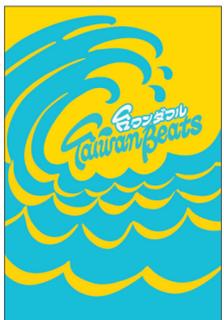
暑中お見舞い申し上げます
株式会社 ユタカ
専務取締役 川上 清一
千五百〇〇四
大阪府西淀川区中島一-1-1
電話：06-6477-0621
FAX：06-6477-0621



Information エンタメ/イベント/日台交流

台湾を発信「TAIWANDERFUL」開催

スペースシャワーネットワークは台湾の出日音楽股份有限公司TSUJI MUSICとともに、台湾発信イベント「2017 TAIWANDERFUL (台湾ワンダフル) Music x Culture Event」を8月18日、恵比寿リキッドルームで開催する



台湾を発信アート、雑貨、グルメな「TAIWANDERFUL」開催。台湾のクリエイティブの魅力を満載した同イベントは、年々大きな話題となっており、今年も台湾バンドMAGIC POWERのDJ担当「鼓鼓」やソロシンガーの「陳惠婷」によるライブ、また、映画「52Hz, I love You」の監督やキャストによるパフォーマンスなどを予定している

問い合わせ↓ スペースシャワーネットワーク: 03-5766-9590 (佐久間)

台湾4自治体が南台湾の魅力を紹介

台湾交通部観光局と南台湾に位置する4自治体(台南市政府・高雄市政府・屏東县政府・澎湖县政府)は、「まだ見ぬ南台湾の魅力」を紹介する合同観光展示会「【南台湾、新体験】四縣市展」を8月8日~13日までmAAch マーチエキュート神田万世橋で開催する



南台湾、新体験! 南台湾の魅力を知ろう。展示会では、メインビジュアルを構成する4色のイメージカラーをもとに、人情と小吃(B級グルメ)にあふれる「台南」、鉄道と港湾文化で栄える台湾第二の都市「高雄」、台湾最南端の半島に位置し、海と山に恵まれた「屏東」、そして台湾最大の離島「澎湖」を「飲食とセレクト雑貨」100点を展示し、南台湾の魅力を伝えていく

問い合わせ↓ Breathe TOKYO: 03-6318-1786 (林・謝)

人気絵本「星空」xサニーヒルズがコラボ企画

SunnyHills at Minami-Aoyama(東京都港区、以下:サニーヒルズ)と台湾出身人気絵本作家ジミー・リャオのコラボ企画として、ジミー・リャオ最新作「星空」原画展が8月1日~31日まで、サニーヒルズ店舗で開催される



対象商品購入者へ「星空」イラスト入り限定布バッグをプレゼント。ジミー・リャオは中華圏で知らない人はいないほどの人気を誇り、また、日本、欧米をはじめ15か国以上で翻訳出版され、詩的な文章と優しくあたたかい絵は多くの人に感動を与えている

問い合わせ→サニーヒルズ(金村): SunnyHills Japan: kanemura@sunnyhills.co.jp

高雄市の「皮影戲」が日本に上陸!

台湾の高雄市立歴史博物館と高雄市皮影戲館及び日本の飯田市川本喜八郎人形美術館がこのほど「影絵 in 台湾 飯田市の人形美術館で開催ラフォーレーション企画として「影絵 in 台湾『高雄市皮影戲館』館蔵品日本交流展」を8月1日から9月5日まで同美術館3階で開催する



高雄市の重要文化資産である「皮影戲」は、台湾で古くから演じられてきた影絵芝居であり、台湾を代表する伝統芸能の1つである。同展では、高雄市立歴史博物館と高雄市皮影戲館が所蔵する影絵人形、小道具、楽器など台湾伝統の影絵芝居文化を紹介する

問い合わせ↓ 飯田市川本喜八郎人形美術館: 0265-23-3594

ロイ・チウ主演映画「我們都愛他!」クランクイン



台湾大ヒットドラマ「小資女向前衝(進め!キラメキ女子)」の主演を務めるなど視聴率俳優として一躍人気となった邱澤(ロイ・チウ)の新作映画「我們都愛他!」が正式にクランクインしました!この映画で邱澤は、妻帯者に恋して猛アタックするという役を演じますが、デビュー16年目にして初めてゲイ役に挑戦するそうです

写真提供:自由時報社。邱澤(右)と謝盈萱が主演の新作映画「我們都愛他!」回金鐘獎に「加蓋春光」で主演女優賞にノミネートされた謝盈萱が演じます

喜(歡)ドラマ “Pick Up”!

稍息立正我愛你



俳優の王子(写真左)と女優の曾之喬主演のドラマが、スタートしました!曾之喬演じる鍾少曦(稍息)と王子演じる顔力正(立正)の2人は、生まれる前から祖父に結婚すると決められていた“いいなづけ”。そんな話しか頭の片隅にあった少曦だが、力正とは会わないまま高校生になり、力正の両親が事故死した事から少曦は恋に落ちてしまいます

臺灣新聞社スタッフおすすめ! 現在話題の台湾ドラマをご紹介します

Taiwan Drama

花甲男孩轉大人

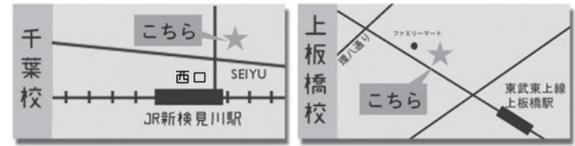


5月26日からすでに放送開始されていますが、放送が始まって以来高視聴率を記録しているみたいですね。なんとこのドラマで、人気歌手の盧廣仲(クラウド・ルー)が初主演に挑戦!ドラマでは、盧廣仲演じる花甲に関わる家族愛だったり、登場する幼稚な男たちが成長していく姿が描かれています

台湾文科省、淡江大学 共同企画

気軽に楽しく学べる中国語レッスン! すぐ使えるらくらく実用的なフレーズ! 経験豊富な台湾出身のネイティブ教師による授業!

中国語速成会話講座 学員募集中



お問い合わせ 新富中国語教室(担当:陳) TEL: 080-4109-5488 FAX: 03-5836-6536 Eメール: shintomi.cl@gmail.com

主催: 新富中国語教室 後援: 日本千葉台湾商会

新収入保障保険プラン!! 経営者にとってのリスクは死亡だけでなく、障害や要介護状態になった場合も考えられます。

14社の生命保険商品を駆使し、お客様のニーズにあったオーダーメイドの保険をお作りします。Gibraltar, Manulife, オリックス生命, 楽天生命, NISSAY MetLife, 富士火災, Affac, MS&AD, 三井住友海上, NN

収入保障年金・高度障害年金 生活障害年金・生活介護年金 特定就労不能障害年金 月額40万円 45歳ご契約 65歳満了 経過年数 年金受取総額 一時金受取額 6年目 72,000,000円 64,070,400円 10年目 52,800,000円 48,579,600円

ご自宅・会社・店舗へ訪問してご相談し、最適の保険設計プランをお届けします。お電話、又はメールでご連絡ください。〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館20階 [担当] HOSAKA [直通TEL] 090-4748-8335 [本部] TEL: 03-5288-5354 FAX: 03-5288-5359 (株)リンクサポートグループ(本部) 全国規模展開の専門知識でコンサルティングができる生命保険代理店

『日本は台湾にとって大切な隣国』 台湾政府が福岡・大分に義援金寄付



代表処の謝長廷代表(左)は寄付目録を日本台湾交流協会の谷崎泰明理事長に手渡した

台湾政府は九州北部豪雨で甚大な被害を受けた福岡県と大分県に対しこのほど、各県に義援金100万円ずつを寄付した。台湾政府の「被災地の早期復興に少しでもお役に立てれば」との思いから、とみられる。義援金の寄託式は7月26日、日本台湾交流協会(谷崎泰明理事長)の東京本部で開催され、台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表は台湾政府を代表して寄付目録を谷崎理事長に手渡した。なお、謝代表は台湾の蔡英文総統が自身のツイッターで「日本は台湾

にとって大切な隣国。必要な時援助を行いたい」と表明した事にも触れ、日本と台湾の友好関係を強調した。

谷崎理事長は「本日このような形で義援金を頂戴し、心から感謝申し上げます」と謝意を表したほか、「東日本大震災や熊本地震の際も、台湾の方の暖かい言葉や連帯の気持ちを表明して頂いたのは記憶に新しく、この日本と台湾のすばらしい関係がさらに発展する事を確信する」と強調した。

また、謝代表は寄託式後のインタビューで、「今回被災地となった大分県日田市には昨年足を運んでいたため、現在災害の状況を目にすると心が痛みます」と述べたほか、日本と台湾は自然災害が多い事に言及し、以前、台湾中部で起きた921大震災や台湾南部地震発生時においていちはやく救助に駆けつけてくれたのは日本であり、逆もまた然りであり、日本と台湾の関係は世界平和の模範である、と主張した。さらに、「微々たる額ではあるが、今後も自然災害を両国共に乗り切り、強い国となっていきたい」と述べた。

企業インセンティブ旅行を台湾で!

台湾の經濟部国際貿易局は2009年以降、MICE(Meeting:会議、Incentive tour:インセンティブ旅行、Conference:国際会議、Exhibition:見本市)産業の振興に力を入れている。

同局と台湾貿易センター(TAITRA)は7月14日、ホテルオークラ東京で「台湾MICE産業説明会及び交流会」を催し、出席した日本の中小企業関係者らに向け、展示会、国際会議、インセンティブツアー及び企業ミーティングの目的地としての台湾の魅力や、誘致した。同説明会が行われるのは今年で4年目の4回目。東京のほか、大阪と福岡でも行われている。

TAITRA 東京事務所の呉俊澤所長によると、同説明会の実施により年々インセンティブ旅行先として台湾を選択する企業も増えており、なかでも福岡地区では大型の病院などが大人数でインセンティブ旅行を実施するなど、成果が目に見えて現れてきているという。

また、TAITRAを通じてインセンティブ旅行を実施する利点として、現地企業との交流や会場の手配、企業にとってよ

り良いスケジュールのコーディネートなどをあげており、「東京地区でもさらにインセンティブ旅行の誘致に力をいれていきたい」と意気込んだ。

さらに台湾から来日したTAITRA MEET TAIWAN プロジェクトの藍淑琪代表は、「インセンティブ旅行やチームビルディングでの台湾誘致に力をいれる事で、日本と台湾における経済分野での交流促進の機会も生まれ易くなる。それと同時に、相互往来旅客数の増加にも繋がるだろう。今までは台北など北部での実施が多かったが、今後は南部など、全台湾にまで領域を広げ、様々な台湾を知って頂ければと思う」と今後への展開を述べた。

参加した日本中小企業関係者は、「台湾は個人的に訪れた事のある社員が多く、親しみも有ると思う。インセンティブ旅行に行くのなら、普通の旅行では体験出来ないようなプログラムを期待したい」と話していた。

同説明会では、藍代表による同プログラムへの説明や、台湾観光協会

東京事務所の陳淑華副所長による台湾観光の魅力が紹介されたほか、台湾南部の高雄地区から、Grand Hi-lai Hotel(漢来大飯店)とHoward Plaza Hotel(福華大飯店)のホテル2社が来日し施設をPR。また、チャイナエアラインやエバー航空の担当者も登壇して詳細を説明するなど、台湾における観光関連団体総出で日本の中小企業らへの台湾誘致を促進した。

なお、インセンティブ旅行誘致は台湾観光協会側でも行われており、こちらでは金銭的な補助も受けられる。



「台湾 MICE 産業説明会及び交流会」関係者ら

湘南日台未来交流協会 「日台で湘南エリア盛り上げる」

平塚市、湘南地域で日台友好、地域活性化に繋がる様な活動を通して両国の架け橋を目指し活動している湘南日台未来交流協会(会長:添田宏高)は7月24日、グランドホテル神奈中平塚で総会及び懇親会を行った。また、同日をもって台北駐日経済文化代表処横浜分処の陳桎宏処長が同協会名誉顧問に、横浜華僑總會の施梨鵬名誉会長が顧問に就任した事も発表された。



湘南地区の日台関係を盛り上げるため大勢の来賓が参加した総会

添田会長は挨拶で、同協会は活動を始めてから3年が経っており、今年で4年目である事を伝えた上で、「大事な中身、これからだと思っています。当会メンバー、ほとんどは台湾人でもなく華僑の人でもありません。純粋な日本人です。そんな日本人の集まる会だからこそ出来る活動や交流があると思います。私達のポジションは日本にある台湾や華僑の方達と、そして市民や行政の中間に位置付けをしています。私達はこの繋がりをどう地元のため、市民の皆様へ繋げて、湘南エリアを盛り上げていけるかを考えております」と述べた。また、「当協会は発信力が足りずに外部から見たらどんな

活動をしているのか分からない人も多いと思います。早急に改善してオープンな会、誰がみても趣旨目的がはっきりしている会に致します」と、今後の意気込みも語った。

同会には、神奈川県議会の森正明議員及び赤井かずのり議員、平塚市議会の黒部栄三議員、片倉章博議員、数田俊樹議員など日本政界からも数多くの来賓が出席したほか、同協会同様に日本と台湾の架け橋として活動する日台経済文化交流協会の上村直子会長、静岡日台友好協会の長谷川博司会長、そして華僑界からも施名誉会長のほか同横浜華僑總會の洪益芬会長、中華民國東京華僑總會の朱恭亮名誉会長も参加し、一つの日台交流の場となった。

戎義俊福岡辦事處處長、 鄭成功生誕式典に出席



補修された山門の前に立つ戎義俊

長崎県平戸市で行われ、台北駐福岡経済文化辦事處・戎義俊處處長が出席した。式典には全世界鄭氏宗親会、台南市鄭氏

宗親会、安海文化创意發展協会の会員も参加した。

挨拶に立った戎義俊處處長は、「縁は異なるもの味なもの」という日本の諺を引き合いに、487年前にこの地に誕生した英雄・鄭成功が、生まれ故郷で母の里・平戸市、少年期を過ごした父の里・南安市、活躍の拠点であり辞世の地となった台南市の3つの地域の人々を結び付けている事に不思議な縁を感じざるを得ない」と話した。また鄭成功がこの世を去って長い時間が経っているにもかかわらず、多くの人々から景仰され(徳を慕い仰ぐこと)、尊敬され、心の中で生きている事は「人ほどのように生きるべきか」、「どのよ

う道を歩むべきか)について、現代の我々に指し示してくれているようだと述べた。さらに平戸市が近年、鄭成功を偲ぶ為に鄭成功廟、記念館や山門の大掛かりな補修工事をした事が年間2万人の外国人、5千人の国内観光客を呼び寄せ、観光振興に役立っていることを指摘し、その努力に敬意を表した。

一方、平戸市の黒田成彦市長は、戎處處長が5年間一度も欠席せず生誕祭に参加している事や平戸市の観光事業発展に貢献してくれている事への謝辞を述べるとともに、今後も協力して鄭成功の足跡を生かして日台両国のさらなる観光交流と関係の発展強化を望みたいと挨拶した。

東京宅建協会が訪台で初交流

東京都宅建物取引業協会(瀬川信義会長、以下:東京宅建協会)はこのほど訪台し6月23日、在日台湾不動産協会の錢妙玲代表理事及び史學正専務理事協力の下で台湾の新北市不動産仲介經紀商業同業公会(張世芳理事長)と交流を図った。なお両会の交流は初めて。

訪台した16人の東京宅建協会会員一行は、新北市不動産仲介經紀商業同業公会を表敬訪問した。会談では、両会相互の不動産事情や仲介産業、法律上の規定などについての意見交換が行われた。瀬川会長は、2020年東京オリンピック開催に当たり、政府が掲げる無電柱化や環境保護したスマートシティ、インフラやバリアフリー等の建設について触れたほか、日本で災害が頻繁に発生する事に対し、建築物の耐震化及び防災対策のあ

る建物を推奨して入居者の防災や減災に対する意識を高め、日本国民に安心安全を提供していきたいとした。

なお、一行は表敬訪問の後、台湾デザインズマンションの架構及び設計を実際に参観し、台湾不動産の見識を深めた。

張理事長は意見交換終了後、東京宅建協会が経済における利益上昇に期待を示し、「台湾には投資できる項目が沢山あり、この事を多くの日本人に知ってもらい、台湾発展に貢献してほしい」と話した。一方瀬川会長は、「意見交換で出た内容を役員会で報告し、意見を出し合い、今後も台湾と親睦を深めていきたい」とコメントした。

東京宅建協会は昭和40年の創立で都内約1万5300人(都内不動産業者の約60%)の会員で構成される。会員は地域に密着してより良い住まいづくりに貢献している。



東京都宅建物取引業協会が新北市不動産仲介經紀商業同業公会を訪問

「台湾新南向政策と台日協力」～鄧振中政務委員が講演～



日本台湾交流協会、九州経済連合会、台北駐福岡経済文化辦事處、九州経済国際化推進機構は7月19日、ホテルニューオータニ博多で「九州発日台アライアンス形成を目指して」と題するセミナーを開催し、台湾行政院、新南向政策担当大臣・鄧振中政務委員が「台湾新南向政策と台日協力」をテーマに基調講演を行なった(後援:台湾貿易センター)。

セミナー冒頭の挨拶で九州経済国際化推

進機構・麻生泰会長(九州経済連合会会長)は、世界一の親日国である台湾が進める「新南向政策」をチャンスと捉え、九州の企業に積極的に関わってもらいたいと116人の参加者に呼びかけた。

続いて台北駐福岡経済文化辦事處・戎義俊處處長は、最初に様々なデータを駆使して説明

め的重要なきっかけであり、画期的であると指摘した。また、将来の両国関係の担い手となるべき日本の若年層に台湾への認識を深めてもらうために9月1日から、九州大学に「台湾研究講座」を設ける事を伝えた。

基調講演において鄧振中政務委員は、様々なデータを駆使しながら、台湾経済の概況、国際情勢の中における課題、新南向政策推進戦略、台湾と新南向国家とのかわり、新南向国家自体の経済状況、台日アライアンスによる新南向市場の開拓、日本と台湾双方の強みを組み合わせる具体的な協力方法等について説明し、所信を述べた。

台湾自体の今後の産業政策については、アジアシリコンバレーを作ってIoT産業を推進し、そこで開発された技術を元々台湾が強い機械産業に活用して「スマート機械」を作る事。さらにそれを発展させて防衛産業の強化に結び付ける事。2025年の「原発ゼロ」に向けて再生可能エネルギーを開発する事。医薬・バイオ産業に大きい投資をする事などが示された。

また、新南向政策の対象国の中には統治が簡単ではない多民族・多言語国家が含ま

れる事。インフラが未整備であり貧富の差が大きい事。政策の透明度が低い事。土地や労働力のコストが上昇中である事などの問題もあるが、それらの国の若者には台湾に留学して教育を受けたものも多く、台湾に良い印象を持っているため、パイプ役になってもらえる可能性がある」と指摘した。

最後に日本とのアライアンスについては、現に台湾にとって日本が第三位の貿易相手国であるという実績の上に、日本企業の開発力、ブランド力と台湾企業の量産力、スピード力、多様な言語力などを組み合わせる事によって両国のみならずアジア太平洋地域全体のwin-win関係を構築したいと締めくくった。

講演終了後、フロアから「九州は環境対策で非常に苦しんだ時期があったが、台湾ではどうか?」という質問に対して、鄧振中政務委員は「台湾ではいま大気汚染や工業廃棄物の処理が問題になっている。小さな国にだけに工場と住宅地が近く、迅速な問題解決が要求される。政府は汚染物質を出さない事、リサイクルを実施して循環型経済を目指す事を目標に投資を行っている。こ

の実現過程におけるマーケットは大きいと思うので、解決した経験を持つ九州の企業や自治体にぜひ参加して欲しい」と返答した。

フロア外で出された「新南向政策が中国を刺激することになると言う行かないのではないかと中国を刺激せずに成功するための工夫はあるか?」との問いについては、「新南向政策は、中国を意識したものではなく、台湾自身の20年先を考えて進めるものである。この政策は将来的に対象国にも台湾にも有益なものとなる」と答えた。

また「中国との関係において、新南向政策に日本の大企業が参加するのは難しいのではないかと中小企業の方が参加しやすいのではないかと?」という質問については「三菱重工のような大企業も台湾で発電所を建設しており、彼らが特に中国に遠慮して動けないとは思わない。それより知的財産権の扱いなどについては、台湾はしっかり整備されており、日本の大企業が仕事を相手として取り組むやすいのではないかと。もちろん台湾と協力する事によって、日本の企業が中国から不利益を受けない事が望ましい」と述べた。

湾生が集まる同窓会「関東地区基隆会」 49人の出席叶う



渡辺行忠世話人代表

「湾生である私は台湾人として生まれた。台湾で死ねれば本望である」(関東地区基隆会渡辺行忠世話人代表)。

湾生とは、1895～1945年に台湾で生まれ台湾で育った日本人を指す。「関東地区基隆会」は湾生が集まる同窓会であり、現在、日本に残っている数少ない湾生の会でもある。その第21回を迎える同窓会が7月20日、ホテル・グランドアーク半蔵門で開かれた。

もともと基隆にあった日清小学校の同窓会が基となってできた同窓会。湾生の高齢化などを要因に激減している現状を受け、基隆全体の湾生が集まる会となった。現在では、花蓮など異なる地区出身の湾生や、台湾に関わる人などで構成される。今年には基隆出身の湾生24人に加え、全体では49人の出席が叶った。

同会の渡辺世話人代表は、「毎年このように湾生の同窓会を行っているのは同窓

だけであり、誇りに思う。この先3年4年とずっと続けていきたい」と話した。

湾生のメンバーは、当時の基隆の地図を見て懐かしんだり、同級生と昔話で盛り上がり、カラオケをして団らんした。なかには50年ぶりに同級生と再会するメンバーもあり、会場が終始笑顔に包まれていた。

また、会場に置いてあった資料のなかには、当時の会社名簿があり、自身の親の会社名が大きく取り上げられているのを発見した山澄庸子さん(89)は、「家に帰って亡き父に報告します。今日同窓会に参加して、この事を知れて本当に良かった」と涙ぐんだ。

湾生のメンバーによると、終戦後、中華民国政府の方針により強制送還、つまり日本に「引揚げ」となってからが壮絶な戦いだだったという。台湾時代どんなに地位が高くとも、会社を起業し財産を持っていたとしても、この「引揚げ」により、基隆港から船に乗る際、リュックサック1つと1000円のお金しか持つ事が許されず、日本での生活は想像を超えるものだったそうだ。その壮絶なる時代を皆で生き抜いた「湾生」は、現在の日本にとっても大切で貴重な存在である。

なお、同会には台湾協会の森田高光理事長や、女優でエッセイストの一青妙さん、さらに湾生のドキュメンタリー映画の

監督として知られる林雅行監督など多数の来賓も出席した。一青さんは「会員皆が基隆を愛している。この会をどうか多くの日本人に知ってほしい」と話した。また、林監督は次作として、「心のふるさと」と「湾生いきものがたり」の二本立てを制作中で、年明け2月か3月には映画館での上映ができるよう準備を進めているという。



当時の資料を真剣に見つめる川崎徳二さん



一青妙さん(左1)も湾生のメンバーと団らん

「台湾萬歳」完全披露試写会！ ～変らない台湾を伝えたい～



「台湾萬歳」完全披露試写会 酒井充子監督(左)・奈良美智氏

いかなる時代にも、海に大地に人生を捧げまっすぐに生きてきた人々の物語を描いたドキュメンタリー映画「台湾萬歳」の完全披露試写会が7月12日、台湾文化センターで行われた。同作品は、酒井充子監督が手掛けた戦後の国民党独裁時代を経て現在に至るまでの人生に焦点

を当てた「台湾人生」、台湾の戦後の埋もれた時間を描き出した「台湾アンデューティ」に続く最終章である。

舞台は台湾の原風景が色濃く残る台東県。酒井監督が、「現役で働いている人を撮りたい」と目的場所を何も定めずに台湾に赴いた際、台東県にある「成功漁港」を目にした事がきっかけだった。「台東県にしたのは本当に偶然だった」(酒井監督)。同作品は、その成功漁港を拠点に漁師として活躍しているアミ族や、伝統である狩りを大事にしているブメン族など台東県に実在する民族である彼らの生活を密着取材して制作したドキュメンタリー。作品の中で、台湾が1895年から1945年まで日本の統治下にあった事から、日本語を解する者も多くあり、日本人として育てられた祖父や両親によって日本語の名前がつけられるなど、いまだに日本を感じ

せられる場面も。さらに、日本人移民が持ち込んだ「カジキの突きん棒漁」は現在でも続けられているという。

酒井監督によると、時代とともに変わっていく台湾の中にもぶれない台湾があり、そのぶれずに変わらない台湾があったからこそ、激動の時代を乗り越え、今の台湾があるという事に気づいた事が同作品制作のきっかけとなったという。同作品を通じ、人々が紡いできた日々の暮らしこそが台湾にとってかけがえのない宝であり、台湾の原動力になっている事を伝えたいとしている。

なお、同作品のタイトルについてはかなりの時間を要したと話す酒井監督。「萬歳」という意味は、国民的に懸念される場合もあるが、戦前の日本統治時代や戦後を乗り越えた台湾人への尊敬、そしてさまざまな人やもの、出来事を包み込んできた大自然に対する畏敬の念を表したプラスのイメージとして「萬歳」を使用したという。同作品では、私たち日本人が日々生活している中で忘れつつある命への感謝や人と人との繋がりを再認識させてくれるだろう。

試写会に来た女性は、「このようなドキュメンタリーを観るのは初めてだったが、今後1作目と2作目も追って観たい。台東県に足を

台湾大学生ら、日本食品の 安心安全について見識深める

日本台湾交流協会と中華経済研究院が共同で実施するプログラムの一環として、台湾の大学生及び大学院生30人がこのほど訪日し、日本の「食」に関する取り組みへの理解を深める事などを目的とした1週間のプログラムを行った。その成果報告会が7月19日、池袋ホテルグランドシティ内の会議室で行われ、同プログラムで得た日本の食品安全と食育対策に対する見識を台湾人に深めていく事を目標に定めた。



プログラム参加学生と関係者で記念撮影

学生らは、同プログラム終了後のアクションプランとして、FacebookやSNSの「日本旅行」の頁でプログラム中に感じた事や印象、写真などをアップし、拡散する事で日本食品が安全である事を発信していく模様だ。学生によると、東日本大震災による福島原発事故によって汚染された土地を浄化するため、農林水産省が実施している土地の入れ替え、果汁皮の少量の削除、そしてカリウムの肥料を水底に入れてセシウム吸収の抑制を図るなど、災害後、日本政府が積極的に再建や土地保護に力を入れている現状に対し、食品が安全であるとの印象を持ったという。また、食品メーカーのカゴメは食品に対する取り組みが非常に厳しく、一番の基礎であるトマト農家に技術者を派遣してアドバイスを行っているとの事。さらに、日本の食品には全て生産地の情報がしっかりと記載されている事が消費者からの信頼を得ている事、などを報告した。



JICE 国際交流部の川越寛之部長が学生に修了証を授与

参加した中山大学の研究生高嘉駿さんは「同プログラムに参加して、日本食品の安心安全の見識を深める事ができた。また、ホームステイをした時には、日本の高齢化問題が深刻であると感じたが、農業体験をした事で彼らは努力してブランドを守ろうとしているのだという事に実感した」と話した。また、国立政治大学で日本研究をしている王璵涵

さんは、「台湾にいる時は日本食の安全の情報量が少なかったが、同プログラムに参加した事で、新しい情報が入ってきた事は本当に良かった」とコメントした。

なお、同プログラムは日本国際協力センター(以下:JICE)が主催の日本政府が推進する対日理解促進交流プログラム「JENESYS2017」の一環として行われ、報告終了後には、JICE 国際交流部の川越寛之部長より学生に修了証が授与された。川越部長は、「日本の被災地の輸入制限があるなか、台湾人に日本食の安全を理解してもらえた事はとても良かった」と話し、学生らの今後のアクションプランにも期待を示した。

また、団長を務めた輔仁大学の何思慎教授が団長総括を行ったほか、同報告会には、中華経済研究院東京事務所の洪宜民所長、日本台湾交流協会の柿澤未知総務部長も出席し、講評を行った。

また、団長を務めた輔仁大学の何思慎教授が団長総括を行ったほか、同報告会には、中華経済研究院東京事務所の洪宜民所長、日本台湾交流協会の柿澤未知総務部長も出席し、講評を行った。

なお、学生らはプログラム期間中、厚生労働省主催や農林水産省主催の講義への参加、放射能検査場や企業の視察、さらには日本大学の学生らと交流を図り有意義な時間を過ごした。

運んでみたくなった」とコメントした。

同作品は7月22日よりポレポレ東中野にて公開され、順次全国公開される予定だ。

なお、試写会終了後は同作品の酒井監督と、美術作家として世界的に評価され、台湾が大好きな奈良美智氏が登壇し台湾にまつわるトークを繰り広げた。奈良氏は酒井監督の前2作品をすでに鑑賞し、さらに映画の中に出てくる吉野村に行ったという。奈良氏は、「台湾の歴史を知れば知るほど行かなくやいけない場所がたくさんある」と話した。



試写会終了後のトークイベントの様子

二胡奏者の里地帰さんにインタビュー

日本と台湾を拠点に二胡の弾き語りシンガーソングライターとして活動している里地帰さん。台湾で活動する事になった理由に、里地帰さんがうっかりしてしまった2つのミスをつかき、ひよんな縁から始まったという。「音楽に国境はない」と台湾で初めて実感したと話す里地帰さんにお話を聞きました。

Q: うっかりミスから始まった縁とは?
A: 一昨年の1月に嘉義にいる友達に会いに台湾に行こうと思ったら、うっかりして予定日の3日前、しかも台南に着いてしまったのです(笑)。台南で宿泊しなきゃいけないから、通りすがりの台湾人が宿探しを手伝ってくれ、ある民宿を紹介してもらいました。到着後、女将さんにお礼の意味も込めて二胡の自曲CDをプレゼントしたら、すぐにその場で聞いてくれ、その後民宿に置いてあったピアノを開き、CDの曲に合わせて弾き始めたのです。実はこの女将さん、ピアニストでもありました。僕もそれに合わせて歌い、セッションとなり、時間も忘れるほどでした。さらに

女将さんは、近所のおじさんに二胡を持ってくるよう頼み、宿泊者全員を集めてミニコンサートを行いました。結局1泊だけの予定がいつの間にか3日間の滞在となってしまった(笑)。日本に帰国後、女将さんから5月に二胡だけ持って台南に来て欲しいと連絡が来て、台南の指定された場所に行ってみると、それは台南市政府が主催する日台友音楽会、約400人の観客が集まるなか、記者会見まで開かれ、これが台湾での初舞台となりました。ひよんな事から始まった台湾との縁。以来、他の地域にも呼ばれて演奏する事も増え、今では年の半分以上は台湾にいます!

Q: 台湾についてどう思うか?
A: 台湾人は本当に優しいです。台南で急遽宿を探さなきゃいけない状況で、困っていたら、自分一人のためにいつのまにか誰かが出て来て、中国語も話さなくても何をしたいのかもわからない人に対し、粘り強く助けてくれる台湾人には本当に感謝しています。「台湾人に恩返しをしたい」。これが音楽

活動する上で僕の一番の軸かもしれません。また、台湾人は演奏を聴いてくれる時の反応が素直です。本当に楽しんでくれた時の「楽しい」という気持ちがダイレクトに伝わってきます。最初のコンサートで400人がスタンディングオベーションしアンコールと叫んでくれた時には、本物の「アンコール」を感じました(笑)。

Q: 台湾人とのセッションで何かエピソードはありますか?
A: 意思疎通の面で失敗した事が何度か(汗)。音響がなかったりマイクがなかったり、それでもなんとかやらなきゃいけない状況で「その場でやってしまおう!」という精神は台湾で鍛えられ、臨機応変力は付いたんじゃないかなと思います(笑)。アンサンブルのステージでも、事前打ち合わせなど一切なしにぶっつけ本番で臨む事も多く、台湾人の「何事においても口に出す前にすぐ行動」が僕の性格上合っているのかも知れません。
Q: 意思疎通とは中国語で?
A: 中国語です。台湾人の人達とアンサンブ

ルを組むようになってから勉強開始したのですが、最初はグループトークで、一つの文を返すのに1時間2時間かかっていました。まあ当然その時にはその話題はすでに終わってしまっただけね!最近はずいぶん慣れてきましたが、わかった気がした中国語が、実際は真逆だったりという事も未だにあります(汗)。

Q: 好きな観光スポットやグルメはありますか?
A: 台湾1周旅行をした事があって、花蓮は最高でした!東の雰囲気は独特ですね。グルメは、台南料理はもちろんすごく好きなんですけど、一番好きなのは実は嘉義の雞肉飯(七面鳥ご飯)です。
Q: 最後に一言お願いします。
A: きっかけを作ってくれたのはすべて台湾



里地帰さん、台湾とのきっかけについて話してくれました。台湾での縁が香港や中国、ホノルルなどの地域に行く道を繋いでくれました。台湾に行った事で、今まで見ていなかった部分がたくさん見えるようになり、本当に感謝しています。現在は台南市政府とのコラボレーションで、「南寧 文學」家(アーティストインレジデンス)に参加する事が叫び、6月末から約4ヶ月間活動していますので、応援よろしくお願いします。

Digest News / July 2017

— 1ヶ月の出来事をダイジェストで振り返ります

Jun.3 「林子偉」台湾人初の猛打賞を記録

メジャーリーグレッドソックスの林子偉が、ブルーエイズ戦に「8番・遊撃」で先発出場し、5打数3安打で、台湾人選手初の1試合3安打以上となる猛打賞を記録した。6月24日に台湾人選手として史上最少でメジャー昇格したばかりの林、同26日のツインズ戦で初安打を打ち、同29日には1試合2安打を記録、現在打率.289と好成績を残している。高雄出身の林は高校時代、台湾代表として出場した国際大会で、レッドソックスのスカウトの目に留まり、2012年に契約金209万米ドル(約

2億4000万円)で入団。ルーキー級から順調に昇格し、今季は有望株が集まる2Aポートランドで開幕を迎えた。



レッドソックスの林子偉 (提供:自由時報社)

Jun.5 ウィーンピアノコンクールで頼彦辰が2位に輝く

ウィーンで開催されたフォイリッヒ国際ピアノコンクールで、台湾の音楽家、頼彦辰さんが2位に輝いた。頼さんは、「2位に選ばれた事は無上の喜び。家庭環境が決して裕福ではなく、海外留学を諦め、自らの貯金と家族からの援助でようやく海外のコンクールに参加する事ができた」と話し、「今後、国際コンクールでチャンピオンに選ばれるよう、さらなる努力を続けていく」と意気込みを語った。同コンクールには25か国・地域の音楽家らが参加した。なお、頼さんはコンクール決勝で台湾の有名な民謡「天黒黒」を演奏し、台湾の音楽をウィーンへ届けた。

災害救助に関する産業、石油化学工場における災害救助訓練、内政部消防署が推進する「災害防救深層計画」、救急医療、火災救助、都市型捜索救助などに関する講義に出席し、これらに対する理解を深めた。なお、講義の講師は、内政部消防署と米国際開発局海外災害援助局から派遣された職員が行った。

Jun.5 米と協力、防災能力高めるワークショップ開催

外交部は、米国の協力の下、自然災害の影響を受けやすいアジア太平洋地域10か国の防災・消防行政機関の関係者を台湾に招き、ワークショップを開催した。アジア太平洋地域の防災能力を高める狙いがあるとしている。同ワークショップは4日間にわたって開催され、訪問団は、台湾の防災・

災害救助に関する産業、石油化学工場における災害救助訓練、内政部消防署が推進する「災害防救深層計画」、救急医療、火災救助、都市型捜索救助などに関する講義に出席し、これらに対する理解を深めた。なお、講義の講師は、内政部消防署と米国際開発局海外災害援助局から派遣された職員が行った。

Jun.11 星宇航空、来年より操縦士募集開始

エアー航空の張國煒前会長により設立予定の「星宇航空(StarLux Airlines)」はこのほど、2019年7月の初就航に際し、来年下半期にも操縦士の募集を開始する方針を明らかにした。張前会長は先日、フェイスブックの非公開グループ「星宇航空StarLux 後援会」で、会社のロゴを公開したほか、機材については、A321、A350またはB787のほか、A350-1000または米ボーイングの次世代大型旅客機B777Xを購入したい考えを示し、自身の操縦にも意欲を見せた。張前会長は台湾の海運・航空大手、エアーグリーングループ(長榮

グループ)の創業者、張榮發氏の後妻の長男。2016年3月に同航空董事長を解任され、現在は新航空会社の設立に向けて準備を進めている。同社は高品質を売りにする予定だという。



星宇航空設立予定の張國煒氏 (提供:自由時報社)

Jun.11 新日光能源科技、12億5100万円で売却

太陽電池製造の新日光能源科技は苗栗県竹南鎮に設けている工場とその設備を、8インチエーハーの半導体を専門に生産を行っているファウンドリーの鉅品電子に12億5100万円で売却する事を明らかにした。竹南工場の売却益は2000万円に上るといふ。鉅品はかねて電源管理ICと液晶ディスプレイ向けドライバーICの受注が生産能力いっぱい状態、生産設備の拡張を検討していた。竹南工場の買収後は既存の自社工場を手掛けた後、工程

の検査設備を竹南に移設し、空いたスペースを半導体の生産に充てる計画。竹南工場は、2013年に旺能光電と合併しており、多結晶の太陽電池やモジュール生産に資金を充てていたが、多結晶が市場においてフェードアウトした事により会社方針を変更し、PERC型の単結晶の生産をする。同時に、費用削減及び資産を活性化させるため、5月の取締役会で竹南工場の売却を決定した(元=ニュー台湾ドル)。

Jun.12 バーレーン在外公館、中国大陸圧力で名称変更

バーレーンに設置している台湾の在外公館の名称が「台湾駐バーレーン商務代表団」から「駐バーレーン台北防疫弁事処」に変更された事がわかった。外交部によると、元の名称は2004年にバーレーン政府との間で交わされた取り決めに基づいていたが、中国大陸の圧力によって名称変更が要求されていたとしている。「一つの中国」原則を唱える中国大陸の下、6月中旬にはバーレーンを含む複数国に対し、中国大陸からの改称要請がなされ、一部

在外公館で表記が「中華民国」から「台北」に変更されたほか、6月30日にはナイジェリア政府が武装警察25人を首都アブジャにある台湾の代表処に派遣し、職員を強制的に追い出すなどして封鎖した事も発表されていた。一方外交部は中東イスラム市場を開拓する上でのバーレーンの重要性などに触れ、今後ともバーレーンとの実質的な交流・協力関係を強めていくとの姿勢を示した。

Jun.12 「Taxi Go」がサービス開始

タクシの配車サービスを提供する新たなプラットフォーム、「Taxi Go」が正式にサービスを開始した。同サービスは、米州などで展開する一般の人たちの自家用車を募って「タクシ」の配車サービスを提供するモデル「ウーバー」と類似しているが、ウーバーは台湾では違法と判断されていた。ウーバーの参入に重ねて抗議、全力で反対してきた台北市職業運転手労働組合も、「Taxi Go」は完全に支持しているという。これは、「Taxi Go」が合法的で、既存のタクシ会社と提携しており、より簡単な配車サービスになっている事や、運転手から「仲介料」を徴収しないからとしている。同組合の鄭力嘉

理事長によると、「Taxi Go」は、無料通話・メールアプリのLINEかSNSのフェイスブックを使えばタクシが呼べるようになっており、便利かつ迅速なサービスが受けられる。



「Taxi Go」正式にサービス開始 (提供:中央社)

Jun.17 愛日家として親しまれた蔡焜燦氏死去

李登輝前總統と親交があり、自らを「親日家を超えた愛日家」と称した台湾の偉人・蔡焜燦氏が台北市内の自宅で死去した。享年90歳。老衰が原因だったという。蔡氏は、日本統治時代に台中市で生まれ、地元の商業学校を卒業後、岐阜陸軍航空整備学校奈良教育隊に入隊し、帰国後は体育教師や電子機器会社の経営などした。

また、蔡氏は日台友好に尽力し、司馬遼太郎の「街道をゆく 台湾紀行」のなかには、「老台北」という愛称で登場した事もある。有名となった。さらに、日台交流促進のために日本語で短歌を詠む台湾の愛好会「台湾歌壇」の代表を務め、その功績が認められ2014年には日本の勲章の一つである旭日双光章も受章している。

Jun.17 台南市に巨大ガチャガチャが出現

台南市内の路地に出現した高さ6メートルの「ガチャガチャ」の巨大自販機が注目を浴びている。そのユニークな外観と賞品の豪華さが話題になり、運用が開始された15日には自販機の前に長蛇の列ができていたという。ガチャガチャは福引き形式で、賞品には日本往復航空券や高級ブランドのバッグなどが用意された事から、運用開始前から話題となっていた。自販機は商業施設のコンテナマーケットの目玉として設置され、料金は1回100元。豪華賞品は16日までに全て出

たため、17日は運用が中止されたが、今でも多くの人が写真撮影に訪れている(元=ニュー台湾ドル)。



台南市に巨大ガチャガチャ登場! (提供:自由時報社)

Jun.20 無料レジ袋使用禁止範囲を拡大

行政院は2018年元日より無料レジ袋の使用禁止範囲を拡大する事を決めた。これによりレジ袋の使用を年間約15億枚減らせる見込みだ。台湾では2002年以降、無料レジ袋の減量に取り組んでおり、すでに政府機関、私立学校、百貨店、量販店、スーパー、コンビニ、ファストフードなど7分野でレジ袋の無料提供を禁止して

いた。同決議によりさらに7分野増やし、合計14分野とし、飲料店、書店、薬局など、レジ袋を無料提供できなくなる店舗は新たに約8万店増えるとしている。違反した場合、初回は警告と改善指導にとどまるが、2回目以降は1200~6000元の罰金が科せられる(元=ニュー台湾ドル)。

Jun.21 「円円」偽妊娠だったと発表

妊娠の兆候が出ていた台北市立動物園のジャイアントパンダのメス「円円」は「偽妊娠」だという事がわかった。同園によると、6月13日から食欲などが減退し始め、果作り行動も確認し、妊娠の可能性が高いとみられていた。さらに7月2日には活動量が最小程度にまで低下し、同13日になる

と陰部を舐める仕草が確認され、排便量も100グラムまで減少した。しかし、同17日に獣医が円円の採血検査を実施したところ数値は正常で、同18日の超音波検査でも生殖機能は正常に戻っていた。なお、各種の兆候は次第に消えており、食欲や活動量はまもなく回復するとみられている。

Jun.24 夏季ユニバーシアード、液体持ち込み禁止

夏季ユニバーシアード台北大会が8月19日から30日までの開催に際し、安全検査システムが設けられ、開幕式と閉幕式は水などの液体を持ち込む事が禁止される事となった。観客が特に多く集まるため、素早い安全チェックを必要とした。なお、中身の入っていないペットボトルなどの容器は持ち込み、会場内のウォーターサーバーが使用できるとの事。また、開幕式と閉幕

式以外の試合会場では水を持ち込めるが、警備員が攻撃性の液体が入っていないか確かめるため、持ち込む人はその場で一口飲む事が求められるという。その他の持ち込み禁止の物品は、銃器の他、ハサミ、眉毛用カミソリ、爪切り、ガラス瓶、「自撮り棒」など。また、国旗は横2メートル、縦1メートルを超えるものは持ち込みが禁止される。

Jun.24 台鉄で爆発、原因はモバイルバッテリー

台東県から新北市に向かう台湾鉄道の車内で乗客のスーツケースに入っていたモバイルバッテリーが発火する事故が起きた。幸い事故発生時車内の乗客は少なく死傷者が出ていない。車内でモバイルバッテリーの発火事故が起きたのは初めてだという。スーツケース所有者の女性は爆発音を2度耳にし、スーツケースを開けるとバッテリーから火が出たという。火は消火器ですぐに消止められたとしているが、目撃者によると、煙が充満し前が全然見え

なくなるほどだったという。鉄道警察局は、発火したモバイルバッテリーのメーカーを調べるとともに、詳しい発火原因を調査する。



爆発したバッテリー (提供:自由時報社)

Jun.25 嘉義基督教医院がスワジランドの病院に寄付金

台湾嘉義県にある嘉義基督教医院はこのほど、台湾の国交国の一つである、スワジランド王国のRaleigh Pitkin記念病院に27万7040米ドルを寄付した。産前・産後情報の個別管理、公衆衛生教育の普及と再訓練、教学設備の調達、公衆衛生システムに関する宣伝物作成など医療情報システムに協力し、妊婦や新生児の個別情報の有効管理を実現したいとしている。スワジランドでは医療

資源の不足により、妊婦や新生児の死亡率が高いと言われている。同病院は昨年8月、外交部所管の国際合作発展基金と協力し、スワジランドの妊婦及び新生児の健康増進を目的とした3か年計画(2016-2018年)推進を開始した。その一環として同病院は今年4月、スワジランドの医療関係者12人を台湾に招き、妊婦や新生児の医療ケアについて指導し、人材の育成に協力している。

Jun.30 エアー航空客室乗務員、台風を理由に500人一斉休暇

台湾大手航空会社の長榮航空(エアー航空)の客室乗務員約500人が、台風9号を理由に一斉に休暇を申請し、計64便が欠航という事件が起きた。台風は深夜に台湾本島を通過し、桃園国際空港周辺は日中は晴間だったため、利用者の怒りに火をつけた。台湾メディアによると、この欠航により約1万人が影響を受け、損害は航空券の払い戻しや宿泊場所の確保などで1億元越えとみられる。翌31日に行われた記者会見で会社側は、乗務員が申請した「天災休暇」は法律により拒否できなかったと弁明。会社では昨年9月、台風17号襲来時

に多数の便を運航させ、多くの非難が寄せられる騒動が発生。林宝水董事長(会長)が従業員に対して謝罪した(元=ニュー台湾ドル)。



64便欠航で、エアー航空カウンターには長蛇の列ができた(提供:自由時報社)

臺灣新聞社

共同企画ツアー

もっとコアな台湾旅行
しませんか?

TAIWAN TRAVEL

■資料請求、お問い合わせ先
①藤ジャンピングツアー・台湾セクション 担当:阿部・石川
Add:〒105-0004 東京都港区新橋5-9-1 曾我ビル3F
E-mail:abe@jumping-lao.com
Tel:03-3435-1811 Fax:03-3435-1800

②株式会社 臺灣新聞社
Add:〒171-0021東京都豊島区西池袋4-19-4 E-Mail:info@taiwannews.jp
Tel:03-5917-0045 Fax:03-5917-0686

旅行企画・実施

エアーワールド株式会社 大阪府大阪市中央区本町2-2-14-207
観光庁長官登録旅行業第961号 一般社団法人 日本旅行業協会正会員



台湾吉祥紀行

七福神ゆかりの地を訪ねる!台湾吉祥紀行5日間
■御旅行実施日:2018年1月12日(金)~1月16日(火)
■募集人員:15名様(添乗員が同行御案内) ■最小催行人員:8名様
■利用航空会社:エアー航空
■ご宿泊ホテル:高雄 高雄国賓ホテル 台中 全国ホテル 台北 華国ホテル
■食事条件:朝食 4回 昼食 3回 夕食 4回(機内食は除く)
■御旅行代金:¥124,800
■一人部屋利用追加料金(シングル) ¥31,500

台湾お祭り紀行

世界三大民族祭り!台南・塩水ロケット(爆竹)祭りと台北4日間
■旅行実施日:2018年2月28日(水)~3月3日(土)
■募集人員:10名様(添乗員が同行御案内) ■利用航空会社:チャイナエアライン
■ご宿泊ホテル:台南 台南ホテル 台北 華国ホテル
■食事条件:朝食 3回 昼食 3回 夕食 2回(機内食は除く)
■御旅行代金:¥154,800 ■一人部屋利用追加料金(シングル)¥23,500



台湾離島紀行

歴史と文化遺産・史蹟と自然を訪ねる!金門島と台北4日間
■旅行実施日:①2017年10月21日(土)~10月24日(火) ②11月23日(木)~11月26日(日)
■募集人員:各出発日 10名様(添乗員が同行御案内) ■最小催行人員:6名様
■利用航空会社:チャイナエアライン
■ご宿泊ホテル<予定>:高雄 高雄国賓ホテル、金門島 滄江ホテル 台北 華国ホテル
■食事条件:朝食 3回 昼食 2回 夕食 2回(機内食は除く)
■御旅行代金:10月21日御出発 ¥158,000 11月23日御出発¥161,000
■一人部屋利用追加料金(シングル)¥25,500

代々木に「リトル台湾」！ 応援団長の舞川あいくも駆けつける



台湾フェスタ応援団長の舞川あいくも登場

台湾フェスタ実行委員会(朱恭亮委員長)の主催で日本華商総会が共催した「台湾フェスタ」が7月29日と30日の2日間、代々木公園イベントスペースで開催された。台湾人の親を持ち、日本のモデルやパティなど多方面に活躍している、台湾フェスタ応援団長の「舞川あいく」も駆けつけ、会場は終始賑わいを見せた。舞川は、「台湾に旅行に来た気分、グルメや文化に触れ合いながら台湾の魅力を知ってもらい、台湾をもっと好きになってほしい」とコメントした。

東日本大震災発生時、最も早く支援をし、多額の義援金を寄付してくれた台湾に、感謝の気持ちを伝える事を一番の理由とする台湾フェスタは、今年で2回目の開催となった。主催の朱委員長によると、イベントの成功が台湾と日本がさらに強い絆で結ばれるきっかけになると確信しているとし、「我々が力を合わせて日本と台湾の交流を深めていきたい」と話した。

当日は、台湾グルメや台湾から輸入した商品、台湾ドラマDVD等の発売をしたりと、台湾の美食や文化を発信した。また、ステージでは台湾民族や台湾人アーティストが来日し、パフォーマンスを披露した。さらに、ロンドンブーツ1号2号の田村淳がヴォーカルとして率いる日本人ヴィジュアル系ロックバンド「jealkb」も出演するなど多数の豪華アーティストがイベントに駆けつけ、会場を大いに盛り上げた。

会場に来た女性5人組グループは、「秋に初めて台湾に行くのでその予行として台湾フェスタに来ました。台湾のグルメたくさん食べました!」とコメント。また、男女2人組は、ダンスを

通じて友達となった台湾人から台湾フェスタの開催を教えてもらい来場したという。「台湾にはまだ行った事がないが、その友達に会いに台湾に行きたい」と話した。

なお、初日に行われたオープニングセレモニーでは、主催の朱委員長が挨拶したほか、来賓として出席した台北駐日経済文化代表処の郭仲熙副代表、日本中華連合総会の詹徳薫名誉会長、重東親善協会の大江康弘会長、日本台湾交流協会総務部の鹿養香副長、6年前に台湾に一目ぼれしてより、台湾を拠点に活動している日本人女優の大久保麻梨子、舞川あいくが祝辞した。



友達5人で来場「台湾旅行の予行です!」

「CSIC TAIPEI 科学捜査班」 ＝日本版 DVD がリリース!＝

台湾ドラマといえば、アイドルドラマが主流なイメージが根付いているが、最近では、郷土ドラマや歴史ドラマ、医療ドラマなど台湾アイデンティティを主張したクオリティーの高いドラマが増加している。

台湾で2015年に放送されたアクションテレビドラマ「CSIC 鑑識英雄」がこのほど、「CSIC TAIPEI 科学捜査班」というタイトルで、8月2日に日本版 DVD リリースされた。これに先駆け7月25日、台湾文化センターで第一話の試写会及び台湾映画コーディネーターの江口洋子さんによるトークショーが開催された。

同作品に目を付けたのはプロモーション制作会社ディメンションの夏國明社長。夏社長によると、同作品第一話の一番初めのピストルが飛ぶシーンを見た瞬間、一瞬で日本版制作を決定したという。日本でよく見る鑑識系のドラマだが、台湾では初という事で、台湾政府が補助金や撮影の場所を提供するなど全面協力、高クオリティーの作品に仕上がった。これにより、第50回金鐘獎では同作品が連続ドラマ部門の最優秀作品賞、最優秀監督賞、編集賞、主演男優賞、主演女優賞、助演男優賞の6部門にノミネートさ

れ、蘇達(スー・ダー)が助演男優賞を受賞した。

一方、トークショーを行った江口さんは、「台湾の鑑識系ドラマが日本で売れるかとの心配から手に取ってくれる会社は少なかった。その渦中で夏社長が同作品の日本語版を手掛ける事を知り、私も何かお手伝いしたいと思っから試写会を開きました。第一話を見て興味を持ってもらえたら嬉しい」と話した。このほか、江口さんによる台湾ドラマの変遷と最新情報についてトークが行われたほか、来場者のなかから1人に同作品全編 DVD-BOX をプレゼントする抽選も行った。

同作品は、凶悪犯罪に立ち向かう、CSIC (Crime Scene Investigation Center) = 科学捜査班の活躍を、鑑識の側面から犯罪と事件解決を描いている。1話完結型ではあるが、シリーズ全体を通してある人物像が徐々に明かされるという構成だ。犯人逮捕に至るプロセスや鑑識の手法が各話ごとに異なり、「こういう方法もあるのか」と感心する内容になっている。一方、事件の裏に秘められた親子愛、復讐、嫉妬、狂気が詳細に描かれている。さらに、難解な事件に直面し、残忍な凶悪犯に立ち向かう鑑識官たちの人間関

係も綴られた面白いヒューマンドラマとしての一面もあるなど、見逃せないドラマとなっている。なお、台湾では2018年にパート2を放送する予定。



「CSIC TAIPEI 科学捜査班」試写会及び江口洋子さんトークショー開催!



来場者プレゼントの抽選会が行われた江口さん(左)・夏さん

台北ライスタイルを満喫! POP-UP ショップ開催中

台北市政府文化局及び台北市文化基金会はこのほど、日本モノづくりの発信基地である「Makers' Base」と連携し、アトレデパート秋葉原1号店で期間限定POP-UP ショップ「TAIPEI corners」を開催した。

二回目の開催となった同ショップは、今年は台北で人気の商品や話題になっている多種多様な25ブランドのオリジナルグッズの展示販売を行い、多彩な文化や台北らしい豊かなライフスタイルを届けたい、とした。

遊び心が溢れるおもちゃ屋の「buyMood 白目町」では、鏡の反転を利用したTシャツや面白ろステッカーを販売した。このブランド



「白目町」を手掛けた徐敏津さんと李宛蓉さん



7月3日には10人のデザイナーが来日し、店頭での説明を行った

疲れ果てた事をきっかけに、常に笑いが癒えない人生を送れるように、との主旨により「人間性科学とおもしろみ」の実用を結びつけた発明を行うデザイナーでもある。

また、科学をテーマとした雑貨を専門に販売する「mr.sci SCIENCEFACTORY」では、科学の原理を利用した発想から様々な製品を創作している。U 磁石の形をしたネックピローは、首に巻いた際落ちないように固定するため、実際両端に磁石が内蔵されており、同製品の発想のユーモアさが台湾で人気だという。なお、日本の代理店でカタログ販売もすでに行っているとの事。

一方、同ショップに並ぶ出店プロダクトに関しては、今年は Makers' Base 最高執行責任者の松田純平氏がディレクターとして加わり、場所に合わせたターゲットや買いやすい値段設定を基準に、ブランドやプロダクトのセレクトを率先して行った。松田氏は今後、日本市場に沿ってコンセプトを決めるなど、先にディレクションを行った後にそのコンセプトをベースにした創作やアレンジした製品を同ショップで販売していきたいと

反省点を生かしながら年々より良いショップを作り上げたい」と意気込みを語った。

同ショップは6月30日～7月9日までアトレ秋葉原1号店で開催され、7月18日～8月2日まで福岡天神 PARCO 本館にて開催された。なお、うち15ブランドは7月5日～7月7日までビックサイトで開催された「東京 GIFTEX2017」に出展した。

日台相互交流プロジェクト始動

昨年12月に台北にオープンした「松煙 創作者工場」。同所は同工場の基金が手掛ける工房で、Makers' Base と協力し、相互の工房発展を図るため、交換留学プロジェクトを始動している。同プロジェクトは、日本と台湾相互のデザイナーをそれぞれ双方の国に約2ヶ月間滞在し、日台文化をデザインにする創作活動を行うというもの。

今年はずで日本人デザイナーが台湾で「buyMood 白目町」と協力し、日本と台湾それぞれの生活における「あるある」をテーマに、日本あるあると台湾あるあるの相違と類似に重点を置きデザインを行った。なお、同あるあるデザインはスマートフォンケースやトートバッグに印刷され同ショップでも展示販売されている。

松田氏は「同プロジェクトは年に一度なので、面白い企画をどんどん提案していきたい」と今後を期待した。

昨年優秀賞を獲得した「NANA HONEY」が今年も出店!



NANA HONEY が今年も出店、娜娜さん(右)・中村さん

各地の珍しいはちみつが一堂に会した「はちみつフェスタ」が7月28日から30日の3日間、紙パルプ会館で開催され、台湾の養蜂場から採取された龍眼はちみつブランド「NANA HONEY」が出店した。同はちみつの出店は今回で2回目。前回、はちみつコンテストの最終審査で優秀賞を受賞している。今年も最終審査まで進んでおり、最終審査は同フェスタ来場者の投票結果をもとに審査が行われる。

同ブランドの台湾人オーナー「黄娜娜(コウナナ)さん」は、幼少期から同ブランドのはちみつが採取できる養蜂場のはちみつを食べ歩いて、「このはちみつを多くの人に知ってもらいたい。はちみつを食べて皆に笑顔になってもらいたい」との思いから、昨年より同ブランドを日本でネット販売する事業を開始した。なお、同事業の後押ししてくれたのは、日本人の友達の中村さんだったという。二人は家の近所に住んでいたとの理由から仲良くなり、今では家族ぐるみの付き合いになったほか、困った時は互いに助け合うなど親密な関係だという。今回の出店ブースでは、同ブランドのはちみつを販売したほか、キャンドル教室の先生でもある中村さんが手作りした、蜜ろうを使用したサシェをも販売した。

台湾では、はちみつの一般家庭での需要が多く、はちみつドリンクを飲

む文化がある一方で、日本市場のはちみつシェア率は台湾と比較すると低い。娜娜さんによると、同はちみつは、食べるだけではなくミルクローションなどに少しはちみつを入れ、顔に塗る事で美白効果も見込めるという。さらに、娜娜さんは「日本で専用のお店を開き、はちみつとコラボレーションした製品もたくさん作っていきたい」と今後の意気込みについても語った。

なお、同ブランドの養蜂場は「龍眼の花だから採取できる純龍眼はちみつ」にこだわっているという。ほかの花が咲いていると龍眼の純度が下がってしまうため、ほかの花が咲かない時期や場所を特別選んでおり、そのため採取時期も1年の中で4月半から5月半と、生産量が限られるため希少価値も高い。さらに、抵抗力が高い遺伝子を持つ蜂を養蜂するため、養蜂の仕方にも力を入れるなど、同養蜂場は「フルーティーな香り」と「きれいな琥珀色」を追求しているという。

同フェスタは、「はちみつに関するイベントがないため、はちみつについて知ってもらう機会を作りたい」との主催者の意向から開催が始まり、今年で5年目を迎えた。年々出店数も増え、今年には国内外合わせて41ブランドが出店した。



龍眼はちみつや蜜ろうのサシェの販売を行った

台湾キャラクターをPR! 今後のコラボレーションに期待

ライセンス取引の専門展「第7回キャラクター&ブランドライセンス展(通商:ライセンシングジャパン)」が6月28日から30日の3日間、ビックサイト東6ホールで開催され、台湾パビリオンブース「Fresh Taiwan」が出展した。出展は2回目、今年はキャラクター産業の10社がPRを行った。

出展した台湾企業は、代理店の模索に向けて日本市場に発信したほか、展示スペースには、気に入ったキャラクターとライセンスの取り引き可能な商談スペースも設置した事により、他社製品と自社キャラクターとのコラボレーションなど、今後の可能性に期待が高まる工夫がなされていた。

裸足で手足に毛が生えている妖精「チモ族」のキャラクターを生み出した「U&S STUDIO」は、大学時代の友達同士だった温国欣氏と陳美君さんが共同で空想の中で「チモ族」を作り上げた。「台湾のスタジオには日本人観光客も多く訪れる」とし、今後は「日本人クリエイターのキャラクターとコラボレーションした展示会などを行ってみたい」と意気込んだ。

なお、「Fresh Taiwan」の運営母体は、台湾デザインセンターの日本窓口。2012年5月に台湾文化局が発足して以来、台湾カルチャーの常時発信を目指すために同窓口に委託したもの。同窓口の崔慈芳日本業務代表によると、購入者は興味を示したり、流行りのキャラクターグッズの機能性に関係なく購入していく傾向があるという。この要因から、キャラクターには様々な可能性が秘められている、と期待した。

初日の28日にはブース内でカクテルパーティーも行われ、台北駐日経済文化代表処の郭仲熙副代表、台湾文化センターの朱文清センター長、同展後援のキャラクターブ



出展者と来賓ら記念撮影



陳美君さん(左)・温国欣氏

ランド・ライセンス協会副理事長でサンリオファーストの東山靖社長らが出席した。郭副代表は、「同展を通して日本と台湾のアイディアのぶつかり合いで、より良い製品が創作できるよう期待している」と述べた。

一方、東山社長は同パーティー終了後、「日本のマーケットはキャラクターが主導となっており、一方の台湾はクリエイターを大事にする市場傾向がある」と話し、「日本は台湾を学び、市場を変えていく必要があり、そのためにも日本のクリエイターはもっとアジアに進出するべきだ」と強調した。

同展では、「Fresh Taiwan」のほか、「New Taipei City Computer Association」の台湾パビリオンブースなど11社の台湾企業も出展した。

台湾人百人百色

第三十二回 わずかな女学校生活の懐かしい思い出——郭林碧桂さんと張幸恵さん

文：林雅行(映画監督)

蘇芳の南方澳の港にある富美海鮮は人気の海鮮料理店である。取材でも何度も足を運んだ。現在3代目の店主お勧め料理の一つに宜蘭の伝統料理の西魯肉がある。白菜、豚肉、魚の煮込みなのだがその周りに揚げた卵(魚卵)がびっしりとかためられていて一緒に食べる。濃厚な味、新食感である。いきなり料理の話からはじめたが、今回は宜蘭の女性である。宜蘭は蘭陽平原に位置し、蘭陽高女(現在の国立蘭陽女子高級中学)があった。

蘇芳冷泉の開拓者を祖父にもつ竹中信子さんは蘇澳小学校を卒業した後、列車で宜蘭にあった蘭陽高女に通学した。今年4月に竹中さんと日本人の同窓生の廣田文子さん(廣田さんの父は戦前、宜蘭警察署長だった)は宜蘭を訪れ母校を訪問した後、宜蘭料理の店「駿」という店で台湾人同窓生たちと会食会を開いた。前回に続く台湾人2人の話。

郭林碧桂さんと張幸恵さんは竹中さんと同級生。郭さんは台北市で生まれ、羅東に移り蘭陽高女に通っていた。父は日本で商売をしていたこともあった。屠場から豚肉の脂身を引取って来て工場で豚油として製品にして大陸の上海や天津などに輸出していたという。「母は主婦でした。家で麻雀をやっていました。」(郭さん)。

張さんの母も主婦。父は歯科材料の販売をしていた。

2人共家庭にゆとりがあった。だから女学校まで進むことができた。小学校も台湾人の

子どもが通う公学校ではなく日本人が通学する小学校(ほとんどが日本人。台湾人の一部の有力者、金持ちの子は入学が許された)に通った。だから小学一年生から日本人と一緒に通った。

1943(昭和18)年4月に入学した。——女学校時代の印象に残っていることは?

郭「学校は一年半位・・・それから戦争だったから、あまり勉強はしていませんでした。先生方も優しくして」

張「学校時代は楽しかったです」

——辛かったことはない?

郭「芋掘り。植えたり掘ったりしてましたけどそれくらいです。辛かったとはいっても大したことではないです」

戦時体制に組み込まれ、長期化し戦争末期になると勤労動員も始まる。男子中学では厳しい軍事教練も行われ15歳になると召集され陸軍二等兵となった。男子に比べると女子の動員は農作業や軍人の衣服の修繕などの裁縫と軽作業だった(沖縄では女子学徒は病院の補助看護婦として野戦病院に配属された)。

——台湾の子どもで女学校に行ける子はいい家庭でした?

郭「恵まれた家庭の子どもだったんです。私たち」

——女学校に行けない友だちと自分を比べた時などあった?

郭「幸せだなと思っていました」

——女学校の日本人との間に何か違和感



張幸恵さん(右)と郭林碧桂さん(左)

とかありました?

郭「なかった」と答えた。平時なら青春の思い出の貴重な1頁であったはず。いや、戦時だからこそわずかな入学した頃の瞬間の思い出がより輝いているのかもしれない。それは日本人の竹中さんにとっても。竹中さんと蘇澳や基隆などの取材で同行したが蘭陽高女の同窓生と会う前は心がはなやいでいるのがよくわかった。女学生の気持ちになるに違いない。

湾生と呼ばれる2代目、3代目の日本人子弟も親の下で恵まれた家庭で育った。台湾人の恵まれた子どもとのふれあいが忘れがたい。忘れたい思い出になっている。

2人に尋ねてみた。

——蘭陽高女時代の竹中さんは?

郭「朗らかで文章が上手です」

張「特に音楽。ピアノとか上手でした」

72年前にそう思っていた?戦後竹中さんが『植民地台湾の日本女性生活史』を執筆した。結婚後、音楽大学に通いピアノ教室を開いたのだから、郭さんと張さんは予感していたのかも?

More!More!台湾♡

日本と台湾の両想い 最終回

(文：You Li Xiang)

今、テレビをつければ台湾。雑誌を開けば台湾。ネットニュースなど話題にいつも上っているのも台湾。皆さん、最近の台湾ブーム?についてどう思いますか?6月から7月末にかけても日本で台湾の大きなお祭りが3~4つも開催され、毎回大人気で賑わっています。来場者のお目当てはほとんどが台湾の美味しい料理でしょう!雑誌やテレビでも台湾といえばグルメ!って感じで紹介しまくられています。何年前かは、メディアの台湾の取り上げ方は通り一遍で小籠包やマンゴーカキ氷など、有名なものばかりでしたが、最近では「他のメディアと差をつけなければ」という思いからなのか、ものすごくコアな食べ物なども紹介されるようになりましたね。また、観光地も同じで、昔は九份や龍山寺など、定番観光地ばかりが取り上げられていましたが、今では「そんな所どうやって行くの?」と思ってしまうところまで取材に足を運んでいて、見てもビックリしてしまいます。

私が台湾に興味を持ったのはだいたい約

5~6年前。留学をきっかけに台湾に半年だけ住んでみて、人の人柄や美味しい食べ物はもちろん、自由で飾らず、個々が活きている台湾にとっても魅力を感じました。留学から帰って日本の友人に話をすると、「台湾ってどこにある?」とか、「台湾ってタイ?」とか(笑)、台湾への理解が少なく、その時私は「日本のみんなに台湾の事を伝えたいな」と思ったわけです。台湾人の日本への理解はとて深いの、日本人がそれに比例しないと、なんだか片想いみたいで苦しくて(笑)。そのためにライターの仕事につき、取材をして台湾を伝えてきました。微力でも誰か1人に伝わればいいな、という思いです。

でも、5年たった今、今年の日本の台湾のイベントの多さや、メディアの取り上げの多さもあり、一般の方々の台湾への認知の度合いもかなり上がっているのを実感しています。個人の感想ですが、「日本と台湾は、やっとな両想いになれたのかな♡」とも感じています。

今後は、観光の分野だけではなく、歴史

や経済の事なども、もっと日本人に知ってもらって、台湾理解を深めてほしいな。そのためには私自身もお勉強が必要です!実は今回、「more!more!台湾」は最終回!今まで私のひとり言にお付き合い頂きありがとうございました!数えたらもう35回目です!

また、私自身も台湾への理解を深め、「もっともっと」皆さんにお伝えしたい事が溜まってきた頃にお会いしましょう!

これからも日本と台湾の「両想い」が続きますように...♡再見~!!



今までありがとうございました!



おいしい台湾華語~好吃!台湾~

「食」。それは異国の文化を堪能するうえで欠かせないもの。海外旅行先でその国ならではのグルメを楽しむ事は、観光名所巡りと同じくらい楽しいはず。また、語学を学ぶ者にとっても、その国の文化は興味深いだろう。

米国 CNN (アメリカのニュース専門放送局)のアンケートで「グルメの旅をすべし国」ランキングで世界1位に輝いた台湾。本書では、そんな台湾でのレストラン、屋台での食べ歩き、買い物、食事、歳時の5つのシチュエーションをテーマに、台湾に着いたらすぐに使える台湾華語の実用会話が満載。写真付きなので、おいしいグルメがたくさんある台湾で食べ歩きを想像しながら、楽しく学習できるだろう。レストランでの注文方法

や予約の仕方も教えてくれるので、この本があれば現地でも怖いものなし!また、台湾華語ネイティブによる会話のCDも付いており、音声も聞いてすぐに使えるため、台湾旅行を存分に楽しむための学習書となっている。

さらに、台湾風生春巻きや焼きビーフンなど、台湾食のレシピも一挙掲載。作り方も日本語と華語の両方で書かれているため、語学と料理と一緒に学べて一石二鳥!食に関する単語2000語収録の本書で楽しくおいしい台湾華語を学ぼう!

「台湾の美味しいものが台湾華語でいっそうおいしくなる事を願っています」(本書著者)。

てくてく台湾旅② 台湾のお化け屋敷を巡る

松田義人(deco/編集者・ライター)

この時期はホラー体験で体を冷やしたい毎日暑いですが、皆様、夏バテなどされていませんか? 夏場の台湾は日差しが強く、数十メートル歩いただけでも汗がダクダクになりますが、それでもあの風によってクールダウンしてくれるので、不思議と日本で過ごす夏よりも心地良く感じるように思います。台湾ならではの果物も豊富な時期ですので、この夏台湾に行かれる方は、是非夏ならではの台湾をエンジョイしてください。

ところで夏と言えば名物なのが、ホラー、ミステリー、お化け体験です。日本のお盆前後には、こういった怖い系のテレビ番組やイベントも数多くあり、また遊園地のなかでも、夏場のオバケ屋敷は大人気です。暑い夏場をヒヤッとさせ、クールダウンさせる効果ももちろんあります。

以前、台湾の本を作った際、ふと疑問に思ったことがありました。「台湾にはお化け屋敷はあるのだろうか?」「台湾人にとって、アドレナジオンとしてお化けを体験することは不謹慎ではないのだろうか?」と。そして、調べ

てみたのですが、台湾にもちゃんとありました。お化け屋敷が。それも各地に数軒の有名なお化け屋敷があり、そのどれもが日本よりも過激で強烈なものでした。

最新テクノロジーを駆使したお化け屋敷

ここでは2つのお化け屋敷を紹介します。一つは、台湾中部・彰化にある南天宮18層地獄です。彰化の観光スポット、八掛山大佛は有名で、どのガイドブックにも載っていますが、その八掛山から徒歩5分の場所にあるお化け屋敷です。ウソをついたり、世間を欺いた人が呪われ、あの世に行った後に肉体的拷問を受ける様子を様々なロボットによって表現。最新LEDによって首を飛ばす演出なども恐ろしく、また、真っ暗な屋敷内を巡る際も、通路がガタガタと動いたりして怖いことこの上ない。このお化け屋敷を出た後は、「真面目に生きよう」という気持ちになります。

そして、もうひとつが台南にある麻豆代天府18地獄です。台南の東にある麻豆という、やや行きにくい場所にある代天府は、それ自体がド派手でキッシュで面白く、一見の価値があるのですが、この中にお化け屋敷が設置されています。中はやはり地獄の様子が表現されており、閲覧者をセンサーが感知すると、いちいち肉体的拷問の場面やギロチンのシーンなどが人形によって展開され、イヤなほどに恐ろしいものです。このお化け屋敷を出た後は、「家族や友人をもっと大切に生きて生きよう」という気持ちになります。

とはいえ、実際の台湾人は、こういったお化け屋敷をどう見ているかと言うと、たまたま一緒にいた人は笑ったり、お化けに驚く彼女を抱き寄せる彼氏がいたり、意外とクールでした。日本人観光客はさすがに訪れない場所だと思いがちですが、台湾のお化け屋敷の過激さと、コアな台湾を感じられるはずなので、是非行って欲しいと思います。



彰化・南天宮18層地獄。欲しいと思います。

Photo de TAIWAN 第八回

台湾在住20年写真家・熊谷俊之

金針花(ワスレグサ) 花蓮

毎年8月から9月にかけて、台湾東部の海岸山脈上、海拔約800mに位置する花蓮県の六十石山、赤柯山は一面金針花に覆われます。「金針排骨湯」の名称で、この花の名前を聞いた、もしくは食べたことのある人も多いと思います。ここ一帯は日本人観光客がほとんどいないので、とても穴場的スポットですね。



※本年より新たに写真で台湾を伝えるコーナー「Photo de TAIWAN」が始まりました。台湾在住20年の日本人写真家・熊谷さんの写真を通じて、まだ知らない台湾を発見してみてください!



台湾語で もっと台湾

台湾では中国語の他に、台湾語も広く使用されています。台湾特有の言葉を覚えて台湾への理解を深めましょう!

~お茶編~

台湾語: オーリオンデー

日本語: 烏龍茶

中国語: ウーロンチャー(烏龍茶)

台湾語: ダングイデー

日本語: 冬瓜茶

中国語: ドングワーチャー(冬瓜茶)

台湾語: アンデー

日本語: 紅茶

中国語: ホンチャー(紅茶)

※台湾語は地域により様々な言い回しがあります。同コーナーでは一般的によく使われる台湾語をカタカナで紹介しております。

台湾新聞244号読者プレゼント
応募券

読者プレゼント企画

台湾新聞をご覧の皆様の中から抽選で2名様に本書「おいしい台湾華語~好吃!台湾~」をプレゼント致します!応募方法は、ハガキに応募券の切り抜きを貼り付け、お名前、ご住所、お電話番号及び台湾新聞へのご意見感想を明記のうえ、台湾新聞編集部までお送りください。当選のご連絡は発送をもって代えさせていただきます(8月中に発送予定)。

締切り: 8月15日(消印有効)
株式会社台湾新聞編集部
〒171-0021 東京都豊島区西池袋4-19-4 / tel:03-5917-0045

著: 郭青・高向敦子
刊: IBCパブリッシング
本体価格: 2000円(税別)
判型: 四六判 188x128
頁: 192ページ
発売日: 2017/6/23

日本台湾祭り2017

日本台湾祭り2017では、飲食ブースや物販ブースのほか、月下老人の参拝コーナーや、台湾が好きな理由を来場者の皆さんに書き込んで頂く企画など、豊富な内容となりました!

「小籠包最高!」
男子二人組で来場



小籠包

出汁のきいたとろとろ
スープと麺が絶妙!!



麺線



私が台湾を好きな理由

一昨年に引き続き、今年の日本台湾祭りでも「私が台湾を好きな理由」の書き込みパネルを設置しました!皆さん色々な理由を書き込んでくれました☆



電球ドリンク

台湾で人気に火がついた
電球ドリンクも販売



台湾烏龍茶

台湾ビール



台湾の香腸は少し甘くて
独特な台湾風味が大人気



香腸



魯肉飯

▲みんな大好き魯肉飯!
日本で食べられる幸せ!



月下老人のお守りも販売

月下老人
台湾の恋愛成就の神様
“月下老人”も特別に来日!



台湾の小物なども販売

連日多くの日本人来場者がお参り♡



日本台湾祭り 2017



若手台湾人ボーイズバンドのnoovy/



noovy特別ライブ



Pleaseちゃん

OPENちゃん

日本台湾祭り2017を7月7日～9日、上野恩賜公園噴水前(竹の台広場)で開催しました。テーマは7月7日の七夕に因んで「縁結び」。本イベントでは、台湾の伝統的なパフォーマンスや日台を架け橋として活躍する歌手やバンドの皆さんのLIVEを催したほか、台湾本場さながらの台湾美食が販売されるなど、五感で感じる台湾イベントとなりました。2日間を通して来場者はなんと約13万人!本イベントにお越し頂いた皆様、ご協力頂いた皆様に心より感謝申し上げます。本イベントで台湾をもっと好きになってくださった方、是非本場の台湾へ足をお運びいただき、台湾への理解を深めていただければ幸いです。

これからも日本と台湾の友好関係がますます深まりますように…。

▼谷内田監督(右2)と茂木さん(左2)によるトークショー



ママダメ ericka hitomi さんのLIVE

嘉義火焰舞蹈團

嘉義火焰舞蹈團の迫力あるダンスは今年も大人気。



中華民國黃式太極協會

中華民國黃式太極協會の皆さんによる太極拳のパフォーマンスは迫力満点!気だけでビンの底を割るという至難の技も披露。



茨城よさこい

日本から参加の茨城よさこいは約70人でパフォーマンス



蘭陽森巴藝術舞蹈團

蘭陽森巴藝術舞蹈團の皆さんによる台湾サンバで会場のみんまノリノリに!



金宇園掌中劇團&三太子

金宇園掌中劇團は三太子とコラボレーション



タイワンダー☆

3日間、楽しい司会で盛り上げてくれたお2人▼



司会 橋本佳奈

司会 アイリン

周東寛さん

游美媛さん

Monica Wuさん

寒雲さん

真氣さん

スペシャルゲストの中孝介さんのライブも!